

# 高校教育指導課通信 VOL.22

「高校教育指導課通信」では、各学校の工夫した取組等について情報提供します。第22号は油木高等学校です。

令和2年7月22日（水）

油木高等学校 <http://www.yuki-h.hiroshima-c.ed.jp/>

## 主体的な学びを促す授業づくり

— ICT を効果的に活用した協働的な学びを通して —

### 授業時間の効果的な活用（知識・技能を活用する時間の確保）

○「生物基礎」の授業で、仮説を科学的に証明する実験方法を考える際に、「実験する際に変更可能な条件」について「jamboard」を活用して多くの意見を発信させました。その意見をもとに多様な視点で協議を行うことができました。また、「jamboard」を活用して情報を効率的に整理し発表資料の作成につなげました。



「jamboard」に入力する様子



「jamboard」の共有画面

#### 担当の先生より

「with コロナ」禍において生徒に、予測不能な未来を柔軟に生き抜くための資質・能力を身につけさせるために、「ICT を効果的に活用した学習」と「対面の学習」を組み合わせた学習について研究していく必要があります。

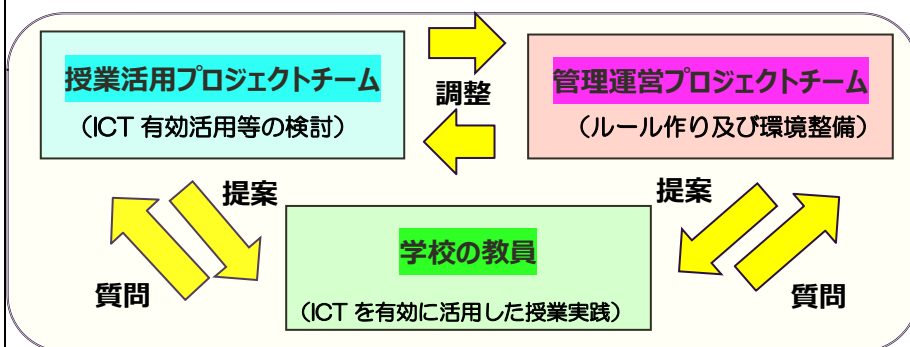


## 機能的な校内体制づくり

— 2つのプロジェクトチームの取組を通して —

### ICT を効果的・効率的に活用した授業づくりの推進

○ICT 機器の活用について専門性が高い教員を中心に「授業活用プロジェクトチーム」を、ICT 機器の使用規程や環境整備について分掌主任を中心に「管理運営プロジェクトチーム」を設置しました。教員の専門性を生かし、2つのチームが定期的（月1回程度）に合同会議を行うことで学校独自の取組を進めています。



#### 教職員の感想

授業活用プロジェクトチームと管理運営プロジェクトチームの役割が明確であるため、どの先生に相談すればよいか分かりやすく、学校の実態に基づいた取組を進めることができます。

